

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

国際ロータリー第 2830 地区
2024-25 年度 ガバナー月信

11
No.5



地区大会でのパネルディスカッションを終えて。(10/13)
左から、花田、高野RI会長代理、黒田RI元理事、関場PG、山崎PG

主な内容

- ・ 巻頭言
- ・ 地区大会開催報告
- ・ ロータリー特別月間
- ・ ポリオ根絶活動
- ・ ガバナー補佐紹介
- ・ 各クラブの奉仕活動
- ・ ガバナー公式訪問
- ・ 会員動向

国際ロータリー第2830地区事務所
〒030-0812 青森市堤町1丁目1-23 ホテル青森内
TEL.0173-732-2830/FAX.017-732-2831
E-MAIL rid2830@outlook.jp

巻頭言

ガバナー 花田 勝彦

岩木山、八甲田山に初冠雪を迎え、冬の足音が聞こえて参りました。ロータリアンの皆様はいかがお過ごしでしょうか。



10月は、2750地区の宮崎陽市郎PGが、1日に宗谷岬を出発して、日本列島を自転車で縦断するポリオ

根絶チャレンジで5日に青森を訪れ、市内3クラブの皆様を中心にお出迎えをしてはじまりました。

10月9日、五所川原RCで40クラブ目、最終の公式訪問に伺いました。タイ3330地区のジャクチャイDGと



3名のPG、2580地区の嶋村文男PGは、地区大会に参加できないため、メイクアップにお越しいただいたというおまけ付きです。前日に弘前入りしたジャクチャイDG一行を弘前公園にご案内し、夕食をともにしました。

そして10月12日、13日は五所川原での地区大会です。秋晴れの2日間、400名を超える登録をいただき、RI会長代理として高野孫左門2620地区PGご夫妻をお迎えしました。地区外から同期ガバナーとパートナーもたくさん訪れてくれました。地区内のロータリアンの皆様は、これからの2830地区がどうあるべきかを一緒に考えて意欲を喚起し、大いに親睦を深める機会になったことと思います。高野会長代理のRI現況報告は、最新と不易流行から当地区の会員増強に至るまで幅広く取り上げ、豊田佐吉の「障子を開けてみよう 外は広いぞ」で締めくくりました。清野暢邦氏の基調講演「一即一切 一切即一」は仏教とロータリーが通底する真理を実感できるお話でした。黒田、関場PGを中心に、高野代理と私がパネラーとなって、山崎PGが

進行したシンポジウムは私自身壇上で感動を覚えました。宮越家や斜陽館、立佞武多の館を巡ったエクスカージョンも大成功だったようです。あらためてホストクラブ、実行委員会の皆様に感謝申し上げます。大会決議に能登地震、豪雨被害を支援する決議を採択していただき、多くの支援金のご寄付もありありがとうございました。



10月14日、弘前文化センターで半崎美子さんのコンサートがあり、D2510の出村ガバナーと一緒しました。札幌の地区大会に半崎さんをお呼びするのだそうです。

翌週の10月20日、公共イメージ向上委員会主催で、「津軽鉄道ポリオジャックin五所川原」と題して、初のイベントを行いました。立佞武多の館ではジャズカルテットや響会が盛り上げて下さいました。シーズン前のストーブ列車を目当てに参加してくれた皆様も多く、列車内では成田俊介ポリオプラス委員長のお話、工藤孝子委員長による佐藤きむさんのメッセージ朗読など、中身のあるものとなりました。来年につなげるイベントにしたいものです。

10月24日ポリオデー当日は五所川原中央RCの45周年記念例会。関場PGによる「ロータリーと私」と



題する特別講演が行われました。地区大会のシンポジウムでは時間がなく触れられなかった関場PGのロータリーの歩みを十分にお話いただきました。もちろん、ポリオの話もありましたよ。

さて、11月はポリオワクチン投与活動のため、パキスタン・カラチに行つてまいります。23日に出発し、27日に帰ってきます。来月号の月信で様子をお見せできると思いますので、楽しみに。



2024-25年度 第2830地区 地区大会 in 五所川原 開催報告

大会1日目



地区大会初日、会長幹事会・指導者育成セミナーの開幕です。



RI会長代理の高野孫左門氏は「今あらためてロータリーを考えよう」と題する基調講演を行いました。



オープンフォーラム「Grow Rotaryの実践」では、山崎モデレーターのもと、高野会長代理と花田ガバナーをパネリストとして、他地区ガバナーの会場発言もいただき、活発な意見交換をすることができました。



高野会長代理ご夫妻の歓迎晩餐会では、弦楽四重奏のアトラクションが披露されました。



高野会長代理ご夫妻を囲んで、花田ガバナー夫妻と同期のガバナー、パートナーのみなさんと記念写真。

大会2日目



大会2日目、新宮団地こども園のみなさんによるオープニングアクトからスタートです。



開会点鐘、いよいよ始まります。



記念講演は清野暢邦氏の「一即一切 一切即一」～個性と全体、全体と個性。熱くて篤い南米事情～と題して、仏教とロータリーの考え方が通底していることをお話いただきました。



パネルディスカッション「個性輝くロータリー」では、黒田元RI理事からは「思いやりの心」、関場PGからは「出会い」と「感動」を大切にしていこうというお話がありました。



ロータリー賞は高野会長代理からの贈呈



ガバナー特別表彰はロータくん（ハ戸RC）に贈られました。



米谷ガバナーエレクト、成田ガバナーノミニの紹介です。「3-Year」で指3本のポーズ。



ロビーには能登地震のパネルと地区バッジがデザインされた記念まんじゅうが振る舞われました。



エクスカーションでは斜陽館、宮越家と立佞武多の館を訪れました。宮越家ではステンドグラスと、話題の詩夢庵のふすま絵もご覧いただくことができました。昼食のメバル御膳とカルネードルのアップルパイは大好評でした。



大懇親会は響会の立佞武多囃子からスタートです。



青森サーモンも美味でした。



大懇親会で高野RI会長代理ご夫妻に記念品と花束の贈呈です。記念品は亡松山継道作の津軽塗ワインタンブラーです。



能登地震と豪雨災害の支援金をローターアクターと米山奨学生の協力を得て多くのご支援をいただきました。10月16日、2610地区に248,978円を送金しました。



大懇親会の最後はロータリーソング「手に手つないで」で締めました。



東奥日報2024年10月14日掲載



2024-25年度地区大会 in 五所川原

開催御礼

地区大会実行委員長 敦賀 鉄正
(五所川原RC)

10月12日(土)・13日(日)の2日間にわたり、国際ロータリー第2830地区2024-25年度地区大会in五所川原が「個性輝くロータリー」を大会テーマに掲げ、405名の参加登録のもと開催されました。ご参加いただきましたロータリアンの皆様、誠にありがとうございました。

花田勝彦ガバナーの地区大会に懸ける思い、大会テーマをどのように具現化できるのかと実行委員会一同手探り状態の中、山崎淳一大会顧問より貴重なアドバイスをいただきながら、学びと親睦を濃縮した大会プログラムを企画することができました。しかしながら、1日半のタイトで且つ盛りだくさんのスケジュールを大過なく運営するのは至難の業でありました。地区役員の皆様をはじめ、ホストクラブ、コ・ホストクラブの皆様より多大なるご協力をいただきまして、あらためて第2830地区、西第1グループの友情と結束力を確認できた良い機会ともなりました。心より感謝申し上げます。

1日目は、ホテルサンルート五所川原において各種委員会に始まり、会長幹事会、指導者育成セミナー、RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会が開催され、2日目は、オルテンシアにおいて新宮団地こども園の皆さんの可愛らしいオープニングアクトから本会議が始まり、パネルディスカッション、記念講演、委員会活動報告へと、学びと情報共有のプログラムが続きました。また、宮越家(中泊町)～斜陽館～立佞武多の館を見学した奥津軽大正ロマンを巡るエクスカーションやねぷた囃子でお迎えした大懇親会(プラザマリユウ五所川原)では、五所川原らしさを多少なりとも体感していただけたならば幸いです。

基調講演をいただいた国際ロータリー会長代理の高野孫左エ門様をはじめ、記念講演の講師をお願いした曹洞宗南アメリカ国際布教総監の清野暢邦様、さらには当地区のレジェンドでいらっしゃる元RI理事の黒田正宏パストガバナー、関場慶博パストガバナーよりそれぞれに、自らの特性を活かし個性を発揮したロータリー活動をこの地区からより積極的に展開すべしという貴重なメッセージを託されたような思いがいたしました。

結びに、不行き届き点が多々あったかとは存じますが、ロータリアンの友情をもってご容赦いただければとお願い申し上げますとともに、この五所川原大会をひとつの契機として、今後のロータリー活動において各クラブが輝かしい成果を収められますことを心からご祈念申し上げます、御礼のことばとさせていただきます。



地区大会参加報告

地区大会に参加して

今 回、初めて国際ロータリー第2830地区大会に参加させていただきました。特に印象的だったのは、多くのロータリーファミリーを持つ方々が集まり、共に未来のために議論を深める機会があったことです。

国際ロータリーのステファニーA. アーチック会長が提唱しているテーマ『ロータリーのマジック』について、私も深く感銘を受けました。私たちは魔法の杖を持っているわけではありませんが、継続したプロジェクトや寄付、会員を迎え入れる活動を通じて、みんなでマジックを生み出し、広げていくことが重要だと感じます。

米山奨学生として、私は多くの方々と出会い、その中で自身の文化や考えを共有することができました。同時に、日本の文化や人々の温かさを改めて感じ、感謝の気持ちが強くなりました。交流を通じて学んだことは、単なる知識だけでなく、人と人とのつながりが持つ力の大きさです。

地区大会では、さまざまな講演やディスカッションを通じて、多様な視点から社会問題について学ぶことができました。本年度の大会テーマ『個性輝くロータリー』は、ロータリアンと非ロータリアンの両方が自分自身の個性を十分に表現しつつ、他者の個々の違いや多様性を尊重することが重要であると考えます。特に、清野暢邦様の講演で取り上げられた『個性と全体』という

米山奨学生 マークボディ・ブンカニ
(十和田東RC)

テーマは、個性と全体について国際的な視点からの気づきや再認識をもたらしてくれました。また、ロータリー活動における最新の情報共有や、地区内のメンバー間での親睦を深める機会を通じて、今後のロータリー活動を支援し、参加したいと思っています。

夜の晩餐会の途中で、ローターアクトクラブ(RAC)のメンバーと友達になる機会があり、また、地震の被災者を支援するための募金活動にも参加しました。晩餐会の雰囲気は楽しく、食事もとても美味しかったです。

このような貴重な経験を与えてくださった皆さまに、心より感謝申し上げます。米山奨学生として、日本で今後も学びを深め、成長し続けていきたいと思っています。





ロータリー特別月間

2830地区における財団活動の概要

ロータリー財団委員会 委員長 佐藤 健一
(青森RC)

Rotaryは、地域のため、世界のため良いことをしよう、奉仕しようという人々の集まりですが、そのためにはお金とマンパワーと知恵が必要になります。

身近なところでの奉仕活動には大きなお金が掛からないものもありますが、広域的なものや世界的な活動には、結局大きな資金が必要になります。

- ① そのためにR会員は年次寄金と恒久寄金を奨励されております。
- ② 地区ごとの恒久基金の果実と3年前の年次寄金により世界基金(WF)と地区活動資金(DDF)に2分され、DDFは各地区へ配分され、WFは国を超える大規模な事業に回されます。
- ③ 地区はDDFの半分を地区内の事業に使えますが、残り半分は国外のクラブや地区と連携して行う(1件3万ドル以上の)グローバル補助金事業に使わなければいけません。また、この部分には拠出DDFの8割相当のWFが支給されます。

具体的に2023-24年度、2830地区では、

- ① 寄金活動は、年次寄金\$99,233、恒久寄金\$2,657で、
- ② DDFとしては\$83,708配分されました

- ③ 地区では\$37,497を地区補助金として33クラブに配分しました
また、グローバル補助金事業に\$20,000を配分して「タイ小学校浄水器設置事業」「タイ医療機器整備事業」「セルビア小学校mBot整備事業」に拠出しました
DDF残額は翌年度に繰り越されました

これとは別にEnd Polio Nowは、2830地区から\$21,474の寄金が集まり、全額R財団へ納められ、全Rotaryでは\$1.5億が、世界ポリオ撲滅推進活動GPEIへ拠出されました。

財団活動についてご理解いただき、寄金活動と奉仕活動の両面で会員の皆様の積極的な参画をお願いいたします。

なお、来る12月21日13時から青森市ホテル青森にて財団セミナーが開かれます。
財団への寄金活動とDDFを活用した奉仕活動を世界の仲間と連動して行うためにも、各クラブから少なくとも一人のセミナーへの参加をお願いいたします。



ポリオ根絶活動

幼年サッカー大会(2024.8.31)

五所川原ロータリークラブ

五所川原ロータリークラブ(寺田明代会長)は、8月31日(土)つがる克雪ドームにて、第9回 五所川原ロータリークラブ杯 幼年サッカー大会を開催しました。

この大会は、地域の子供たちにスポーツを通じて身体の健康づくりと、マナーや思いやりの精神を育むことを目的に、2013年から継続的に行われています。



今年も市内の認定こども園などから19チーム(190人)が参加し、

園児たちは元気いっぱいにフィールドを駆け回り、ボールを追いかけて熱戦を繰り広げました。

ゴールが決まるたびに、保護者や観客から大きな歓声が響き、子供たちの成長を感じさせる充実した一日となりました。

またサッカー大会だけでなく、ロータリークラブの社会奉仕活動として児童書のリユース活動や、ポリオ根絶を目指す募金活動も併せて行われました。特に児童書のリユースコーナーは予想以上の大



盛況で、たくさんの家族連れが立ち寄り、次々と絵本を手にとって楽しむ姿が見受けられました。子供たちが自分で選んだ絵本を大切に持ち帰る様子は、この活動が単なる本の

交換にとどまらず、読書の楽しさや新しい学びのきっかけを提供するものとなったことを実感させるものでした。



尚、この事業には地区補助金も活用され、サッカー大会と関連イベントの実施がさらに充実したものとなりました。ポリオ根絶への募金活動では、地区RAC委員長やRACの会員も参加し地域の方々との交流を深める機会となりました。

こうした活動を通じて、ロータリークラブの社会貢献の理念が地域に浸透し、ますます多くの方々に理解される機会となりました。今回の大会と併設された奉仕活動は子供たちと地域の未来を支える重要な取り組みとして、今後も継続していく意義のあるものとなりました。





津軽鉄道ポリオジャックイン五所川原(2024.10.20)

公共イメージ向上委員長 工藤 孝子
(弘前東RC)

10月20日五所川原市に於いて、公共イメージ向上委員会主催で、津軽鉄道ポリオジャックを開催いたしました。今回は、ポリオプラス、ロータリー財団、会員増強、DEI委員会からも共催を頂き、第一部の立佞武多の館で、展示パネルにそれぞれの委員会から、ロータリー活動をアピールしていただきました。2830地区の公式マスコットのロータくんにも、ロータリーのマークのついたビブスを着用して盛り上げて頂きました。

ジャズの演奏は阿部カルテットとサックスの長谷川

健さんで、素晴らしい演奏に皆さま感動し、多くの方にポリオの寄附を頂きました。音楽の力って～最高！

立佞武多の館から津軽鉄道に午後3時過ぎには移動して、記念写真を撮ったりワクワクしながら出発を待ちました。



ホームに到着した列車は、先頭が走れメロス号。その列車の後ろにストーブ列車が連結されました。このストーブ列車が、エンドポリオナウの貸し切り

津軽鉄道ジャックの専用車です。記念写真は大きな幕を掲げ、列車内も幕は勿論、全員が、ロータリーマークのTシャツを着ています。

ポリオ根絶まであと少し～皆の願いを乗せて発車の合図です。

外気はどんどん下がってきますが、ストーブは燃えて、私達の気持ちも熱くなります。

出発すると直ぐに成田俊介ポリオ委員長と子供の頃ポリオに罹患した患者さんの講演が始まりました。ポリオは後遺症が残ることもありますが、列車の中を歩いて私達に見せて下さいました。

日本は、ポリオを根絶致しましたが、70年80年前に罹患した患者さんには、ポリオの後遺症が残っています。世界中の子供達にポリ



オの無い世界をと願う私達の活動が、津軽鉄道の講演で、より身近に感じたのではないかと思います。

今回佐藤きむ先生は、高齢のため原稿を寄せて下さり、私が代読致しました。先生は、子供の頃金木町で罹患して、津軽鉄道で西北病院に通った時のことを書いてください



ました。また無医者村に住んでいた時に兄弟を亡くされ、お母様がこんな悲しい事はほかにないとも。平和へのメッセージは、きむ先生の強い気持ちが込められています。

先生の原稿は地区のホームページに全文掲載していただいております。(https://www.rid2830.org/informations/211)

公共イメージ向上委員会は今回ポリオ根絶と、ガバナーの所属クラブ五所川原を盛り上

げたいと立佞武多の館と津軽鉄道を企画いたしました。多くの会員の皆さまと、市民の皆さまに協力を頂きました。心より厚く御礼申し上げます。



(最後に一言、ストーブで焼いたスルメの美味しさは格別です。今回はストーブ列車本番前の時期でした

ので、トレインアテンダントではなく、会社の総務の方が焼いて下さいました。感謝)

11月23日、2830地区からパキスタンへポリオワクチン接種に、花田ガバナーはじめ12名の会員が出かけます。ロータリアンは「世界を変える行動人」です。



ポリオワクチンウォークラリーin五所川原(2024.10.13)

ポリオプラス委員長 成田 俊介
(弘前西RC)



撲滅募金活動(地区大会会場と同時開催)とウォークラリーを開催しました。

「END POLIO NOW」のシャツを着たロータリークラブ会員を先頭にIAC会員らが続

10月13日(日)地区大会2日目にショッピングセンターELM五所川原でポリオ



ウォークラリーをスタート。当日は風が強くて煽られて苦戦しましたが、みんな笑顔で参加していました。私たちはポリオ撲滅をPRすることができました。

き、ELM 1階入り口から『世界の子どもたちをポリオから救う』ビッグフラッグを手に



弘前カルチャアロードでのポリオブース設置(2024.9.8)

弘前西ロータリークラブ





バイクツーリングとレース観戦

西第2グループガバナー補佐 成田 学
(弘前アップルRC)

私の趣味、バイクでツーリングする事とキャンプ、それと最近では忙しくて行けてないフライフィッシング。お盆休み最後に友人と2台で恒例のキャンプツーリング。このところお盆休みには県外就職の子供たちの帰省などでなかなか行けなかったが3年ぶりに決行することに、近場



がいいとのことで男鹿半島方面に行くことに、気温36度の中、走っていてもヘルメットの中が汗だく状態、お昼ご飯はテレビ番組のオモウマイ店に出たことがある、能代の「お食事処かあちゃん」で唐揚げ

定食をいただく、あまりのボリュームに残しそうになったが根性で食べきった。この店は定食がすべて500円と今時考えられない安さ、びっくりします。
男鹿半島を観光して入道崎でお約束のソフトクリームをいただき、買い出しのため男鹿市のスーパーへ行く、最近キャンプで定番になった、アヒージョと焼肉の材料を仕入れキャンプ場へ、南の池記念公園キャンプ場に17:30頃に到着、我等のほかだれもない、お盆休み中で夏真っ盛りに無料キャンプ場に誰もいないとは、ちょっと不気味だが構わず今日の野営地に決定、設営終わってまったりしたところにバイクの若者が1名来てほっとした。夜の宴は他に人がいないので12時過ぎまで話し込んでしまった。次の日は、日本海側を北上し海を横目に軽快に走り鰯ヶ沢～嶽に峠越えして嶽牛



ミを土産に帰宅しました。いいリフレッシュになりました。

それと、もう一つオートバイのレース(ロードレース世界選手権motoGP)今年は10月5～6日栃木県のもてぎサーキットで行なわれた。moto2クラスで日本人の小椋藍選手が2位表彰台に昇り目下選手権ポイントリーダーで年間チャンピオン有力候補です。過去の話ですが、2019年の10月20日栃木県のもてぎサーキットまでバイクで観戦に行ってきました。片道9時間片道600kmの道のり大変でしたが、土曜日の17時ごろ到着して駐車場でキャンプして翌曜日に決勝を観戦、ホンダ博物館見学、イベントなどを楽しんで満喫、帰宅は深夜になりました。次の年も絶対いくぞと思っていたのですが、コロナの為2年中止になり非常に残念でした。昨年と今年も諸事情で断念しましたが、来年こそ絶対に行ってサーキットを満喫したいです。



各クラブの奉仕活動

日本盲導犬協会支援のための啓蒙 および募金活動inカルチャアロード(2024.9.8)

弘前東ロータリークラブ

2024年9月8日(日)、弘前市土手町にて開催の「カルチャアロード」へ出展し、弘前南高校インターアクトクラブと共に、日本盲導犬協会支援のための啓蒙および募金活動を実施いたしました。

当日は、(財)日本盲導犬協会仙台訓練センターよりスタッフ、PR犬も参加し募金活動を行いました。

今年度の募金総額は133,036円となりました。

募金活動で市民の皆様からお寄せいただきました善意は、盲導犬育成はじめ視覚障がい者の方の生活の質向上を目的として大切に活用されます。

盲導犬育成事業運営にかかる費用の90%以上は、寄付や賛助会員費で賄われているのが現状です。弘前東ロータリークラブでは長年にわたり、募金活動協力を継続事業として実施しています。





各クラブの奉仕活動

第13回十和田八甲ロータリークラブ杯 青森県少年ラグビーフットボール大会(2024.9.29)

十和田八甲ロータリークラブ

JAPAN RUGBY

**第13回十和田八甲ロータリークラブ杯
青森県少年ラグビーフットボール大会**

【開催概要】
月日：令和6年9月29日(日)
場所：青森県立三本木農業高等学校
(五ヶ野グラウンド)
主催：十和田八甲ロータリークラブ

ファイナル

私達ロータリアンは元気にチビっ子ラガーマンをお送りしています！

いよは探もすしもてげすとー手脈げ日2お大会杯甲に天まら
うーし皆「！くで 資金をてー9り変を！貴口第候しし令
曜日てさ身と素だ「今や選手をいで日まう開フ会！士のたい日
張、いん々期晴さ晴日れーげもるすはれ能ツ風タ三元、秋は
ツケまを口持らい利はててたの「し出ト少り回、こ晴と
てがす心！しし「を開おもいらは本招本々来年十本のれて
下の「かたてい本目手りたるしー手き日思る「ラク和日よとも
さ無今らりい日指をまらの「人を猫9つ事ルグら田こうな素
い日応！ま し撃 すは左 上の月てを大 フハこなり晴

写真 磯沢 会長

**ロータリーの
マシク**
2024～25年度 国際ロータリークラブのテーマ

**寛容で品格あるロータリー。
胸高鳴る！**
2024～25年度 十和田八甲ロータリークラブのテーマ

2024年 9月29日(日) 十和田八甲ロータリースポーツ新聞

**低学年
の部
(幼児
～小2)**

**中学年
の部
(小3
～小4)**

**高学年
の部
(小5
～小6)**

表彰式

2024年 9月29日(日) 十和田八甲ロータリースポーツ新聞

**第13回十和田八甲ロータリークラブ杯青森県少年ラグビーフットボール大会
対戦成績表**

<低学年> タグラグビー

	青森・弘前・十和田	八戸A	八戸B	対戦成績	順位
青森・弘前・十和田		8	10	2勝	第1位
八戸A	6		7	1勝1敗	第2位
八戸B	2	4		2敗	第3位

<中学年>

	青森	十和田	八戸	弘前	対戦成績	順位
青森		○	×	×	1勝2敗	第3位
十和田	×		×	×	3敗	第4位
八戸	○	○		○	3勝	第1位
弘前	○	○	×		2勝1敗	第2位

<高学年>

	青森	十和田	八戸	弘前	対戦成績	順位
青森		○	×	○	2勝1敗	第2位
十和田	×		×	×	3敗	第4位
八戸	○	○		○	3勝	第1位
弘前	×	○	×		1勝2敗	第3位

しす後にたかい会務我な可す創すりのげ心会Fさえ
上、もな子こり話で々生め能「進な、大まか員い「第
げ上活る供の主動あ話「性育すわ青きすらス及ま十
まら勤事達大しにる！をそと少るち少な「感しびし十二
すししをが会た取と夕守の資年こ地年担青番が当たは回
くて期立を「り信りる安賀のと城のい少勝！ロ「ご大
お参拝前をい組じアッ金の国じの資年礼を！十三金
願りな果つん、ンとと向りな未成では単位タ和殿を
いま、大立ので妻のも健上り来がも地しにり田く迎
甲、今人っ目ま員責 全のいまを「お城士は！我だ

元気に頑張れ！

十和田八甲ロータリークラブ
青少年委員会委員長
和嶋 仁



今年も大盛況!!
ありがとうございました。

ガバナー公式訪問

■弘前西ロータリークラブ 9月24日



りんごミュージックの樋川社長率いる弘前西RCは、工藤武重PG、成田俊介GNのホームクラブです。今年度に入って女性会員2名増員、さらに2名入会予定とのこと。竹内RAC委員長ほか、多くの地区委員を輩出して下さっています。

■平賀・尾上ロータリークラブ 9月24日



最後のダブルヘッダー、夜の部はクラブ最年少の斎藤憲法会長率いる平賀尾上RCです。創立30周年を2年後に控え、クラブの将来を議論しています。誇りを取り戻して会員の満足度を上げる例会と奉仕活動が鍵となりそうです。



■むつ中央ロータリークラブ 9月25日



お揃いのポロシャツでお迎え下さった柴田会長率いる会員数20名のむつ中央RCです。新入会員候補者は他のクラブや団体と競合し、会員増強には苦戦しています。個人事業主には会費を下げる試みをスタートしており、夜の例会も実施して会員増強に工夫を感じます。

■六ヶ所ロータリークラブ 9月26日



29歳で初代会長を務めた種市会長が今年度5度目の登板です。新入会員を3名増強してくださいましたので、それぞれに地区バッジをプレゼントいたしました。工夫した例会や奉仕活動の継続、特に岡山地区委員長のいる青少年交換という強みを活かしつつ、改善を重ねて地区をリードするクラブを目指します。

■南部ロータリークラブ 10月1日



会員9名となり、ロータリー歴6年でクラブ内一番の新人である夏堀剛光会長が島口幹事とともに会員増強を模索しています。93歳の若野会員もご健在ですが、クラブの高齢化が進んでいます。新会員候補者はライオンズとの競合に苦戦しているようですが、ロータリーの魅力をまずはクラブ内で培うことが求められそうです。

■八戸西ロータリークラブ 10月3日



創設9年の若いクラブですが、島浦ガバナー補佐を輩出して下さっています。大島会長以下、若い会員が伸び伸びと活動し、蛇口幹事が土台を支え、34名中20名を占める多くの女性会員が活力を与えています。来年の創立10周年に向けて、より勢いに乗って欲しいクラブです。

■五所川原ロータリークラブ 10月9日



ついにホームクラブでの公式訪問を終え、地区内全40クラブの公式訪問を無事終了しました。寺田明代会長、木村康仁幹事とそれを支えるメンバーの安定したクラブ運営、ホームクラブながら改めてレベルの高さを感じました。

タイ3330地区の皆様、2580地区PGの嶋村文男様、メイクアップにお越しいただきありがとうございました。私の公式訪問卓話の原稿をタイ語に翻訳してくれたグックとそれを助けてくれたベンちゃんにも感謝です。



会員動向

【入会者】



丹波 竜也
(六ヶ所)
9月1日入会



ウッド のり子
(十和田東)
9月19日入会



田中 千夏
(三沢東)
9月12日入会



東 卓弥
(五所川原)
9月18日入会



築田 眞子
(八戸南)
9月5日入会



畠山 賢次
(八戸西)
9月19日入会

【退会者】

クラブ名	氏名	退会日
青森	鈴木 淳	9月30日
青森	宮嶋 年宏	9月30日

【ご逝去会員】

謹んでご冥福をお祈りいたします。



新岡 壮太郎（青森モーニング）
9月22日ご逝去

【ロータリー財団寄付】



峯 雅夫
（むつ）
PHF+2



蝦名 正治
（青森北東）
PHF



2024年9月会員数の増減及び出席率表

グループ	クラブ名	例会数	出席率 %	正会員数								My Rotary 登録率 %
				前月末 会員数	入会	退会	9月末 会員数	女性 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	
東第一グループ	むつ (うち、むつ大畑)	3	95.00	51 (9)	0 (0)	0 (0)	51 (9)	3 (1)	50 (9)	2 (1)	1 (1)	27.45
	野辺地	4	86.74	13	0	0	13	2	13	0	0	100.00
	七戸	3	77.78	12	0	0	12	2	11	1	0	16.67
	東北	3	72.90	16	0	0	16	2	16	0	0	81.25
	むつ中央	3	55.00	20	0	0	20	0	20	0	0	15.00
	六ヶ所	3	86.00	36	1	0	37	1	32	5	0	24.32
	小 計			148	1	0	149	10	142	8	1	
東第二グループ	三沢	3	57.14	23	0	0	23	1	23	0	0	39.13
	十和田	4	62.00	35	0	0	35	10	34	1	0	28.57
	十和田東	4	58.30	26	0	0	26	3	25	1	0	57.69
	おいらせ	3	72.00	7	0	0	7	1	6	1	0	42.86
	三沢東	3	71.37	34	1	0	35	4	34	1	0	32.35
	十和田八甲	3	53.67	83	0	0	83	1	80	4	1	34.94
	小 計			208	1	0	209	20	202	8	1	
西第一グループ	五所川原	4	75.22	56	1	0	57	6	52	5	0	71.93
	金木	4	80.00	12	0	0	12	1	12	0	0	8.33
	鯉ヶ沢	2	65.60	16	0	0	16	2	16	0	0	37.50
	鶴田	2	81.30	8	0	0	8	1	8	0	0	37.50
	五所川原中央	4	52.00	25	0	0	25	2	25	0	0	40.00
	つがる	3	58.60	33	0	0	33	0	30	4	1	33.33
	五所川原イヴニング	2	52.00	25	0	0	25	7	25	0	0	56.00
	小 計			175	1	0	176	19	168	9	1	
西第二グループ	弘前	3	83.00	47	0	0	47	3	45	3	1	53.19
	弘前東 (うち、弘前東桜華)	2	92.90	12 (4)	0 (0)	0 (0)	12 (4)	4 (2)	13 (5)	0 (0)	1 (1)	50.00
	板柳	2	85.00	10	0	0	10	0	10	0	0	40.00
	黒石	2	72.00	22	0	0	22	3	20	2	0	50.00
	大鰐			9	0	0	9	0	9	0	0	33.33
	弘前西	2	100.00	32	0	0	32	6	30	2	0	62.50
	平賀・尾上	2	33.30	9	0	0	9	0	9	0	0	33.33
	弘前アップル	2	100.00	16	0	0	16	2	16	0	0	75.00
	小 計			157	0	0	157	18	152	7	2	
中グループ	青森	3	63.10	107	0	2	105	9	105	4	4	99.07
	青森北東	2	76.20	22	0	0	22	3	22	0	0	68.18
	青森中央	2	100.00	6	0	0	6	1	6	0	0	33.33
	青森モーニング	2	46.40	21	0	1	20	4	21	0	1	60.00
	小 計			156	0	3	153	17	154	4	5	
南グループ	八戸	3	71.40	65	0	0	65	0	65	1	1	40.63
	八戸東	3	100.00	47	0	0	47	0	46	1	0	55.32
	三戸	3	100.00	9	0	0	9	1	9	0	0	88.89
	五戸	3	83.30	12	0	0	12	1	12	0	0	50.00
	南部	3	66.60	9	0	0	9	0	9	0	0	44.44
	八戸北	3	55.10	38	0	0	38	8	38	0	0	52.63
	八戸南 (うち、八戸南さくらエイト)	2	70.00	42 (11)	1 (0)	0 (0)	43 (11)	12 (11)	39 (11)	4 (0)	0 (0)	95.35
	八戸中央	3	57.80	20	0	0	20	5	20	0	0	45.00
	八戸西	3	58.00	33	1	0	34	20	33	1	0	47.06
	小 計			275	2	0	277	47	271	7	1	
合 計 40RC				1,119	5	3	1,121	131	1,089	43	11	52.22

※ () 内は衛星クラブの会員数です

期首会員数は2024年6月末会員数です

7月1日の会員数は1,098名です

9月末現在の入退会人数です

地区行事予定			
2024年11月 ロータリー財団月間			
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(金)		
2	(土)		
3	(日)	文化の日	
4	(月)	振替休日	
5	(火)		
6	(水)		
7	(木)		
8	(金)		
9	(土)		
10	(日)	第2回RLI委員会	オンライン
11	(月)		
12	(火)		
13	(水)		
14	(木)		
15	(金)		
16	(土)	西第1グループIM	ホテルサンルート五所川原
17	(日)		
18	(月)		
19	(火)		
20	(水)		
21	(木)	青少年交換派遣候補学生（2025-26）選考試験	ホテル青森
22	(金)		
23	(土)	勤労感謝の日 ポリオワクチン投与活動（～27日）	パキスタン・カラチ
24	(日)		
25	(月)		
26	(火)		
27	(水)		
28	(木)		
29	(金)		
30	(土)		



地区行事予定

2024年12月 疾病予防と治療月間

月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(日)	西第2グループIM 第14回 全国青少年交換委員長会議	ラグリー ハイブリッド開催
2	(月)		
3	(火)		
4	(水)		
5	(木)		
6	(金)		
7	(土)	RLIファシリテーター研修会	はまなす会館
8	(日)	RLIファシリテーター研修会	はまなす会館
9	(月)		
10	(火)		
11	(水)	Heal the Worldチャリティーディナー	横浜グランドインターコンチネンタルホテル
12	(木)	第53回ロータリー研究会(～15日) ロータリー地域財団セミナー	パシフィコ横浜、横浜ロイヤルパークホテルほか
13	(金)	メジャードナー午餐会、各種会議、 RI会長・TRF管理委員長ご夫妻 歓迎晚餐会	パシフィコ横浜、横浜ロイヤルパークホテル
14	(土)	ロータリー研究会本会議、懇親会：Irresistible Yokohama Night	パシフィコ横浜、横浜ロイヤルパークホテル
15	(日)	ロータリー研究会本会議	パシフィコ横浜
16	(月)		
17	(火)		
18	(水)		
19	(木)		
20	(金)		
21	(土)	第2回ロータリー財団セミナー兼補助金管理セミナー	ホテル青森
22	(日)	米山奨学生面接選考試験	アスパム
23	(月)		
24	(火)		
25	(水)	アクトの翼(～30日)	台湾・台北市及び宜蘭県羅東地区
26	(木)		
27	(金)		
28	(土)		
29	(日)		
30	(月)		
31	(火)		

各種ご案内

1 ロータリーの友からのお知らせです。

2025-26年度「ロータリーの友」表紙を飾る絵を募集しています。

テーマは自由、油絵、水彩画などの未発表オリジナル作品の応募を行っていますので、ご応募下さい！
締切は2025年2月28日。詳細はロータリーの友2024年10月号p44～p45かロータリーの友Webサイト
(<https://rotary-no-tomo.jp>)をご確認下さい。

2 ロータリー文庫からのお知らせです。

ロータリー文庫通信388号が発信されました。最新のロータリー章典(2024年10月英語版 参考AI訳付)や
2024年7月のRI理事会議事録(英語版 参考AI訳付)等がアップされています。詳細はロータリー文庫の
Webサイト(<https://www.rotary-bunko.gr.jp>)をご確認下さい。

3 DEI委員会、ポリオプラス委員会から、映画「じょっぱり 看護の人 花田ミキ」上映会のお知らせです。

弘前会場 日 時 2025年1月18日(土) 14:30上映(開場14:00)
場 所 弘前市民文化交流館ホール(ヒロロ) 4F(0172-35-0153)
入場料 無料

八戸会場 日 時 2025年1月19日(日) 14:30上映(開場14:00)
場 所 八戸市公民館ホール(Tel 0178-44-7171)
入場料 無料

申込は地区事務所から各クラブに送付されている申込書により、11月30日までに地区事務所までお願い
いたします。『じょっぱり 看護の人 花田ミキ』公式ホームページ <https://hanadamiki.com/#top>

4 クラブで実施したポリオ根絶活動をRIの公式ホームページの記録フォームにアップしましょう。

https://rotary.qualtrics.com/jfe/form/SV_4Ugu5pj1KIRbmei

にアクセスして、フォームに提出者の情報、活動の内容等を入力するだけで簡単にアップすることができます。
ポリオ根絶活動をしたクラブについては、是非入力をお願いします。

ポリオデー2024フォトコンテストへの応募やポリオの各種リソースはポリオデージャパンポータルサイ
ト(<https://www.endpoliorotary.club>)もご参照下さい。

編集後記

11月は「ロータリー財団月間」です。

財団といえば、先日、7月13日に開催された財団セミナーに出席し、当クラブの地区補助金事業の幼年サッカー
大会の報告をしました。私自身、過去から数えると2回目の参加ではありますが、今回は違った目線で参加する
ことができました。

セミナーが財団について勉強する場、地区補助金申請に必要なのは言うまでもありませんが、当地区は青少年
を対象とした地区補助金事業が意外にも多いことに驚きました。これは、RAC活性化会議(6月1日開催)に参
加した後だったので、尚更その様に感じたのかも知れませんが、自クラブでのRACやIACとの今後の活動を検討す
る意味でも関連付けて見ることができ、個人的には有意義な時間でした。

その他にも、実は印象に残ったことがありました。私たちの西第1グループガバナー補佐の小田桐 浩さんが
サイクリングスーツに身を包み、ご自宅から自転車まで走って来られて会場入りされた事です。以前からご縁があ
り、サイクリングがお好きな事は存じ上げていましたが、セミナーにおいて型破りという訳ではありませんが、
最初は驚きのあまり声をお掛けすることができませんでした。今思えば小田桐さんのお陰で私の緊張がほぐれて、
セミナーを楽しむことができたように思います。帰り際には、「帰りも自転車なんですか?!…気を付けて、お戻
りくださいね。」と、小田桐さんに声をお掛けせずにはいられませんでした。

このようにセミナーにて幾つか収穫があり、あらためてクラブ運営において種々の研修会参加と、出席者とし
てクラブに伝えるメッセンジャーとしての役割の重要性を認識した次第です。本年度は、地区の仕事にも関わら
せて頂いておりますので、何かの機会に役立てられるようにして行く事が目下の目標です。

ガバナー月信 編集後記担当 増田 卓也
(五所川原ロータリークラブ)